

2026年2月15日

アネスト岩田、マシンを新たに SUPER GT GT300 クラスへ参戦

-マシンとチーム名を一新、GAINER との関係性を強化-

アネスト岩田株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役 社長執行役員:三好 栄祐、以下、アネスト岩田)は、「RZ34 フェアレディZ」をベースとした「ANEST IWATA GAINER Z」へマシンを変更し、「ANEST IWATA GAINER Racing」として、2026年シーズンも日本最高峰の自動車レースである「SUPER GT」に参戦いたします。



「ANEST IWATA GAINER Z」マシン

2026年2月15日



チーム概要

アネスト岩田は、2023年からSUPER GT GT300の舞台にメインスポンサーとして参戦してまいりました。2026年は参戦体制を新たに、長年SUPER GTの世界で戦い続けてきたレーシングチームGAINERと完全なタッグを組んでモータースポーツの世界に挑戦します。

グローバル展開と技術シナジーによる価値の連鎖

2026年はGAINERとの連携をさらに強化し、互いの技術と精神を融合させた新体制で挑みます。その象徴として外国人ドライバーを起用し、当社の「挑戦は国内にとどまらず、グローバルへ」という事業方針をレース活動でも体現します。

GAINERは、マシンの設計・製作・運用で高い技術力と実績を持つレーシングチームです。2025年の協業を通じて、両社は現場での意思疎通、スピード感ある改善、レース運営のクオリティにおいて大きな成果を生みました。

また、GAINERに関わる主要なパートナーは、アネスト岩田の既存事業と親和性が高く、様々な面でシナジーが期待されます。

こうした“価値の連鎖”が自然と生まれる環境こそ、両社がタッグを継続する大きな理由です。GAINERはマシン製作力をさらに強化し、GTAレギュレーション車両の自社生産という高難度プロジェクトに挑んでいます。

アネスト岩田の挑戦の理由

アネスト岩田は「新規事業創出」を目的としてモータースポーツの世界に挑戦しています。「ANEST IWATA GAINER Racing」というプラットフォームを通して、社会と繋がるきっかけを作り、モビリティビジネスへの進出や、異業種企業とのオープンイノベーション、地域との交流、優秀な人材の採用などに展開してまいります。

参戦体制

チーム名：ANEST IWATA GAINER Racing

参戦マシン：RZ34 フェアレディZ

タイヤ：横浜ゴム

ゼッケン：No.26

エントリーマシン：ANEST IWATA GAINER Z

ドライバー：安田 裕信 / リ・ジョンウ

監督：松浦 佑亮

メンテナンスガレージ：株式会社ゲイナー

メインスポンサー：アネスト岩田株式会社

2026年2月15日

 **アネスト岩田株式会社****アネスト岩田株式会社 概要**

アネスト岩田は塗装機器・設備並びに液圧機器・設備、各種空気圧縮機(コンプレッサ)、真空機器を製造・販売しています。創業から95年以上の歴史があり、海外20か国以上の拠点からグローバルに事業を展開しています。また、アネスト岩田は「開発型企業」として、世の中の流れをいち早くキャッチし、常に新しい製品開発に取り組んでいます。国内外で1,200件を超える特許出願数を持ち、身の回りの多くの製品はアネスト岩田の製品を使って作られています。
東証プライム上場 証券コード:6381

神奈川県横浜市港北区新吉田町3176番地

▶Webサイト: <https://www.anestiwata-corp.com/jp>

<本件に関するお問い合わせ>

アネスト岩田株式会社 経営企画部 IR広報グループ Tel:045-591-9344 / Email:ir@anest-iwata.co.jp